

暗闇で光るシールで星座カードをつくろう

所要時間: 約 10 分

どんな実験かな？

夜空を見上げた時、「あの星の名前なんて言うのかな？」と思ったことはありませんか。そんな時のお助けアイテムを用意しました。透明なシートでできた星座カードを星空に向けて使います。少しでも実際の星空に近づけるために、星の明るさの違いもシールで表現してみました。

今回はこれから見頃を迎える冬の星空を取り上げます。この星座カードを片手に星空観察に出かけてみませんか？

(用意するモノ)

- ① 星のシール（1, 2, 3 等星） ② 透明シート（B5） ③ 星座プリント ④ 油性マジック

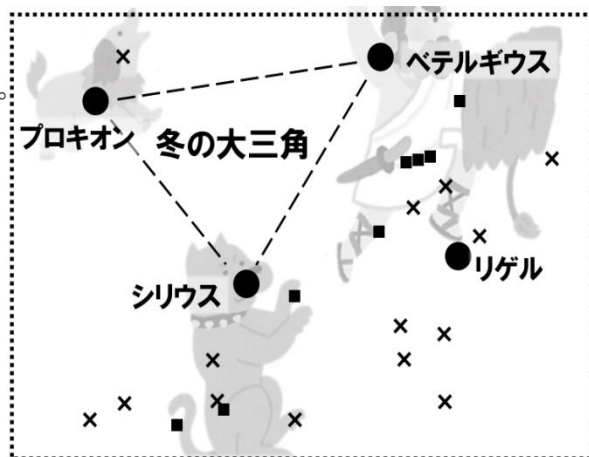
【実験の方法】

- ① 星座プリントの上に透明シートをかぶせる。
② 透明シートに星のシールを貼っていく。

《星座プリントの印について》

●	1 等星
■	2 等星
×	3 等星

- ③ 星の名前をマジックで書き込む。



《星座プリントの例》

【使い方】

- ・イメージ図のように、星座カードと実際の夜空の星を重ねて使います。

「ポイント」

- ① 顔とカードは 30cm くらい離そう。
② オリオン座のように形のわかりやすい星座を目印にしよう。



《イメージ図》

【星の明るさについて】

星の明るさは等級という単位で表します。もともとは、最も明るい星を「1 等星」、肉眼で見えるギリギリの星を「6 等星」と決めたことから始まります。1 等級変わると明るさは 2.5 倍変わり、1 等星と 6 等星では明るさが 100 倍違います。

今回は、街中でも比較的に見やすい 1 ~ 3 等星の星を取り上げます。